



ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広
報

おおつち

Otsuchi

2020.3.5

3

MARCH

No.675

今月の大槌びと

兼澤 修悟 さん

→ 詳しくは裏表紙へ



表彰者紹介 (敬称略・順不同)



特別表彰

◆岡本大作

大槌町議会議長として地方自治の伸張と町勢の発展に大きく寄与されました。

議長任期：平成19年9月3日～平成22年8月3日

◆阿部六平

大槌町議会議長として地方自治の伸張と町勢の発展に大きく寄与されました。

議長任期：平成22年8月3日～平成23年8月31日
平成23年9月9日～平成27年8月31日

感謝状

東日本大震災津波からの復興に向け、独自の事業活動を展開し、町勢の発展及び地域の活性化に大きく寄与されました。

【団体】 ◆一般社団法人おらが大槌夢広場
◆松村建設株式会社

【個人】 ◆佐々木 格
◆臺 隆 明

特別感謝状

東日本大震災津波からの復興にあたり、物心両面から多大なご支援をいただきました。

◆台湾赤十字組織
◆サウジアラビア王国

台湾及びサウジアラビア王国の二カ国は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける当町の「復興『ありがとう』ホストタウン」の相手国です。

大槌町制施行130周年記念映像のインターネット配信について

町では町制施行130周年を記念し、町の歴史、平成の振り返り、震災から復興までのあゆみ等をまとめた記念映像を制作しました。4月1日（水）から町のホームページで公開しますので是非ご覧ください。



高校復興研究会による復興紙芝居の発表、そして130周年を記念して製作された記念映像「大槌町政施行130周年の夜明け」が上映されました。

式典は会場全体での万歳三唱で締めくくられ、130周年の祝福と今後ますますの発展を祈念しました。

また、式典の終了後は三陸花ホテルはまぎくに会場を移し、祝賀会を開催し長きにわたる町の歴史を祝福しました。



2月2日（日）、城山公園体育館において「大槌町政施行130周年記念式典」を開催し、町内の各団体を始め、震災からの復興に多大なる支援をいただいた、県内外の自治体などから約500名が参加しました。

大槌町は明治22年4月1日に、大槌村、小槌村、吉里吉里村が合併し誕生しました。その後、昭和30年に金沢村と合併し現在の大槌町に至っています。

式典は「和美東（わびとう）」による、尺八や和太鼓の演奏で幕を開け、コーラス大槌による町民歌斉唱、大槌高校2年瀬戸翼さん、佐々木結奈さんによる町民憲章唱和が行われました。

そのあとは、130周年を迎えるにあたり大槌町議会議長として町政の発展に大きく貢献した岡本大作さん、阿部六平さんに特別表彰、東日本大震災津波からの復興に向け、独自の事業を展開し、町勢の発展と地域の活性化に大きく寄与した個人、団体に感謝状がそれぞれ贈られました。また、東京オリンピック・パラリンピックの「復興『ありがとう』ホストタウンの相手国であり、町の復興においても物心両面から多大なる支援を頂いた「台湾赤十字組織」と「サウジアラビア王国」に特別感謝状が贈られました。

式典の後半では、金澤神楽保存会による演舞、大槌

魅力ある人を育て新しい価値を創造し続けるまち大槌

大槌町政施行130周年記念式典

産業で地域を活性化し、新たな交流を生み出そう！

住民の方々が講師となり、地域資源を活用したなりわいを創出して、地域の活性化に取り組んでいる活動をご紹介します！

金沢漆塗り講習会 ～ 金沢地域復興協議会 ～

地域資源を活用した工芸品の制作を通じた地域魅力化、コミュニティ活性化を図るため、金沢漆塗り講習会が開催されました。今回は初級編ということで、漆を重ね塗りしてある箸を研ぎ、オリジナルの模様を出す技法に挑戦しました。いずれは金沢地区で漆の木を栽培し、地域の特産品にしたいということです。京都から金沢に嫁いできた漆工芸作家で、講師を務めた谷藤怜美さんは、「人に教えるのは初めてでしたが、地域の方々が笑顔で温かく受け入れてくれて安心しました。今後も漆を通じて、金沢地区の活動を盛り上げていきたいです。」と話していました。



☎ 金沢地域復興協議会：0193-55-6870 (代)

森 林 教 室 ～ 特定非営利活動法人吉里吉里国 ～

自伐型林業という新たななりわいを振興し、自然と共存した林業技術の普及や担い手の育成を図るため、森林教室が開催されました。この日は森林インストラクターの藤原勝志さんが講師となって、吉里吉里学園5年生児童と里山を歩きながら樹木の冬芽や野生動物の痕跡観察を行ったり、馬と林業との関わり等について学びました。講師の藤原さんは「ふるさとの里山の植物や動物のことを知ると、日々の生活が楽しくなるといいます。森を歩くとリフレッシュできることを、町民の方々に伝えていきたいです。」と話していました。



☎ 特定非営利活動法人吉里吉里国：0193-43-1018

☎ コミュニティ総合支援室 総合支援企画班 TEL 0193-42-8718

1月30日 大槌町復興推進隊報告会

震災からの復興に向け産業振興や地域コミュニティの再構築など平成27年から町の委嘱を受け活動を展開してきた大槌町復興推進隊が、令和2年3月末をもって活動を終了し、これまでの活動を報告する場として、「大槌町復興推進隊からありがとうを伝える会」が、1月30日（木）午後6時から「大槌町文化交流センター おしゃっち」で行われました。

ありがとうを伝える会では、各隊員からこれまでの取り組みや成果が報告されたほか、閉会後には関係者との懇親の場が設けられ、活動に対する感謝の気持ちを伝えていました。



2月16日 おおつちバラエティショー開催

2月16日（日）、文化交流センターおしゃっちで「おおつちバラエティショー」が開催されました。5回目を迎える今年の演劇は「希望の駅。～同じ田舎に生まれた若者たち～」と題した田舎に住む男子高校生カケルの恋愛と成長の物語。脚本から演出、演技まで有志メンバー14名で作りました。

メンバーの進学などもあり現体制で行う最後の演目となりましたが、役者たちの熱演は観客に笑いと感動を与え喝采を受けていました。



2月22日 柵内集会所落成式

2月22日（土）、柵内地区集会所に完成に伴い落成式が開催されました。町は東日本大震災以降、新たなコミュニティ形成支援の一環として、各地区で集会所の整備を進めており、柵内集会所で5カ所目となります。柵内地区では、災害公営住宅の整備や個人住宅の再建により世帯数が急増しコミュニティ形成の場が急務となっていました。

式には、町長や町議会議員をはじめ多くの方が参加し、中須賀大神楽による演舞や地域の方々による手料理が振舞われるなど大いに盛り上がりました。式の中で柵内地区自治会を務める荒澤一夫さんは「この集会所の完成に関わったすべての人に感謝します。これから地域に根付き愛される集会所になってほしい」と話しました。



東京オリンピック・パラリンピック2020 ～復興ありがとうホストタウン～

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において台湾を相手国とする「復興ありがとうホストタウン」として登録されている岩手県大槌町、野田村、福島県南相馬市及び北塩原村が連携し、台湾で2020年1月31日から2月4日までの期間開催された2020台北国際動漫節の日本ブースに出展し、来場者約40万人の方々に復興支援の感謝とホストタウン活動をPRし、本競技大会で大槌町が台湾を応援することを伝えてまいりました。

また、御支援いただいた台湾赤十字や台湾仏教慈濟会を訪問し、復興支援の感謝と復興ありがとうホストタウンの報告を行いました。台湾オリンピック協会、台湾パラリンピック協会、台湾バドミントン協会及び台湾卓球協会に訪問し、復興ありがとうホストタウン連携のお願いをしてまいりました。



台北市のイベントで大槌町をPR



右：中華台北オリンピック委員会 孫顧問
左：岡本産業振興課長

すくすく広場

健 診 ・ 相 談

健診・相談を下記の日程で実施します。会場は、大槌町役場前
駐車場内仮設保健センターです。持ち物は、母子健康手帳とアン
ケート(事前に郵送)などです。なお、対象者には個別に通知します。

【1歳6ヵ月児健康診査】

- 実施日 3月13日(金)
■受付時間 11:45～12:15(平成30年8月・9月生まれ)
☎保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

令和2年度 母子保健事業日程表

令和2年度に実施する乳幼児健診等の日程表を保健福祉課
窓口及び、乳幼児健診・相談で配布しています。
お気軽にお声掛けください。

- 配布時期 令和2年3月中旬頃から
☎保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

子ども予防接種週間のお知らせ

3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です。4月からの
入園や入学に備え、まだ済んでいない予防接種がないか、母子
健康手帳を確認しましょう。まだ接種していない予防接種があ
る場合は、かかりつけ医と相談のうえ、早めに受けましょう。

- ☎保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

おさなご幼稚園子育て支援事業 カンガルークラブ

子育て支援室や園内で親子でゆったりと遊びませんか。たま
にはティータイムで“ホ～っと”しながら子育ての話をしません
か? 気軽にお出かけください♪

- 日 時 毎週月曜日～金曜日 9:30～16:00
■参加費 無料
■その他

「親子クッキング プリン作り」
〈日 時〉3月13日(金曜日) 10:00～12:00
〈内 容〉親子で一緒に楽しく作りませんか?
〈材料費〉300円

※今月は3月13日(金曜日)までです。5日は園の都合で
カンガルークラブはお休みです。

- ☎おさなご幼稚園 TEL 0193-42-3032

大槌町地域子育て「かりん」
支援センター

「本屋さんの日」

- 日時 3月11日(水)、12日(木)
■内容 一頁堂書店さんのご協力で本屋さんを開催します。図
書カード使えます。リクエスト随時受付中!

「このゆびとまれ おはなし会」

- 日時 3月17日(火) 10:30～11:15
■内容 読み聞かせサークル「このゆびとまれ」さんによる絵
本の読み聞かせです。

「臨床心理士相談日&かりんカフェ」

- 日時 3月24日(火) 10:00～12:00、13:00～15:00
■内容 臨床心理士土屋文彦先生へ子育て等のお悩みを相談
できます。同時にママの為のカフェも開催

「かけっこひろば」

- 日時 3月25日(水) 10:30～12:00
■場所 大槌保育園ホール
■内容 親子の運動教室です。
■持ち物 タオル、水分補給用のお茶か水、中靴、動きやすい
格好でお越しください。

「りずむカフェ」

- 日時 3月26日(木) 10:00～12:00
■内容 一般社団法人Tsubomiさんによるリズム遊びです。後
半はカフェタイムで交流しましょう。

「親子制作」

- 日時 3月9日(月)～3月18日(水)
■内容 今年度最後の親子製作を行います。のびのび広場内
で行っていますので、都合の良い日にどうぞ。

◆のびのび広場◆

- 日時 月曜日～金曜日(祝日除く)
9:30～12:00、13:00～16:00
・3月14日(土) 9:30～13:30(11:30～ランチタイム)
※土曜日は11:30よりランチタイムとします。ランチタイム
に参加の親子さんはお弁当持参でお越しください。

【対象】未就学児とその保護者(祖父母さんも可)が対象です。

- ※下記の日時はお休みします。
3月19日(木) 午前中
3月30日(月)、31日(火)
詳しい内容はセンターでお知らせしますので、お気軽にご連
絡ください。

- ☎大槌町地域子育て支援センター「かりん」TEL 0193-42-2570

つつみ子育て
支援センター「てくてく-teku tekku-」

◆わくわく広場◆ -WINTER-

- 日時 月曜日～木曜日 9:30～12:00、13:30～16:00
金曜日は9:30～12:00まで

「BOOKカフェ」

- 日時 毎週金曜日 9:30～12:00
(6日、13日、27日)
■内容 読み聞かせや絵本の貸し出しを行います。

「パン屋さんの日」

- 日時 毎週月曜日 11:00頃(2日、9日、16日、23日)
■内容 普段なかなかパン屋さんに行けませんよね?
ということで、毎週月曜日、てくてくにパン屋さんが来ます。
お気に入りのパンが見つかるかも★
どなたでもご利用ください!

「はらぺこランド」

- 日時 3月18日(水)
■内容 お家の方と一緒に、こども園ってどんなところ? ど
んなお給食たべているの? いっぱい遊んでお腹もペコペコ、
給食を食べてみませんか? (大人200円 子ども100円)
※先着3組まで、要予約となります。(TEL 43-1120)

●3月はtekuteku ランチ開催予定です。

詳細については後日お知らせいたします。

- ☎つつみ子育て支援センター TEL 0193-43-1120

子育て支援団体のイベントについて

一般社団法人「Tsubomi」

「Tsubomi♡ひなまつりパーティー」

3月はひなまつり♡親子で仲良く楽しみましょう♪

- 日 時 3月2日(月) 10:00～12:00
■参加費 200円

「親子クッキング」

親子で楽しく&簡単に作れるレシピでクッキング♪

- 日 時 3月7日(土) 10:00～12:00
■参加費 200円

「ペタペタアート教室」

子どもの手形・足形をつくるアート!成長記録にも◎

- 日 時 3月11日(水) 10:30～12:00
■参加費 300円

「親子スポーツ教室」

親子で楽しく運動!お子さんが大喜びのエア遊具もあります。

- 日 時 3月15日(土) 10:00～12:00
■場 所 大槌町城山公園体育館
■参加費 100円/人(子ども)

「リズムで遊ぼう!音カフェ」

幼児向けリズム遊び♪未就学児が対象です。

- 日 時 3月18日(水) 10:00～11:30
■参加費 200円

「わらべうたベビーマッサージ～リラックスサロン～」

楽しく親子のスキンシップをはかることができます。カフェ
Timeも♪

- 日 時 3月25日(水) 10:30～12:00
■参加費 要問合せ

「ほっこり♡親子カフェ」

子どもが喜ぶモノづくり! カフェTimeもあります!

- 日 時 3月28日(土) 10:00～12:00
■参加費 200円

- ☎一般社団法人「Tsubomi」 TEL 0193-27-7559



すくすく赤ちゃん

このコーナーでは、町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。
今月は平成31年1～2月生まれの赤ちゃんです。



こまばやし そうすけ
駒林 宗丞 くん
平成31年1月30日生
表情豊かな宗丞♡ できることも
たくさん増えてきました☆
(家族代表者名: 駒林正平)



おの でら か のん
小野寺 花暖 ちゃん
平成31年2月13日生
沢山食べて、沢山遊んで、
すくすく育ってね♡
(家族代表者名: 小野寺健)

大槌町教育委員会だより



育てよう魅力の花

大槌町教育委員会では、大槌学園・吉里吉里学園、そして地域の方々と様々な活動を協働して行う「ふるさと科」を推進しています。

他県では地域学習として2000年ごろから「ふるさと学習」が始まっていました。大槌町では、震災後から「ふるさと科」の授業を行っています。「ふるさと科」は「生きる力」や「ふるさと創生」といった「生き方」を基盤とした特別的教育課程です。「生きる力」とは、命やものの大切さと人の絆の大切さを受け止め、人としてのありかたや自らの生き方を考え見つめることです。「ふるさと創生」とは、地域復興をめざすふるさとの中で自らの役割や責任を考え、ふるさとを支える担い手になることです。これまでの伝統と文化を引き継ぐために、郷土大槌町のふるさとを愛しふるさとを忘れないために、そして大槌町の復興に向けて「ふるさと科」を行って来ました。「郷土芸能発表会」「郷土料理作り」「町探検」「鮭の学習」「わかめの学習」「職場体験学習」「防災週間の取り組み」「防災学習」などたくさん活動しています。また、その学習や子供たちの成長のために、地域の方々や大槌町役場、さらには外部の講師のご協力をいただいています。

過日も研修会を開催し、講師として島根大学より中村 伶詞（さとし）准教授をお招きしました。大槌町の先生方のために、そして地域の方々や何よりも児童生徒



大槌町コミュニティ・スクール推進協議会 全体研修会



地域学校協働活動に係る講演会

のためにとお越しいただき、今回は主に大槌・吉里吉里学園、大槌高校の先生方が受講いたしました。今抱えている課題、そしてこれからの学校教育のために何が必要なのか、今後の教育をどう進めていけばよいのかについてご指導いただきました。

受講した方々からは「来年度も中村先生からご指導を受けたい」「地域の皆さんにも話を聞かせたい」と強い要望がありました。令和2年度は、保護者の方々や地域の方々にも声をかけ、中村先生を再度講師としてお招きしたいと考えております。

また、先日、文部科学省のコミュニティ・スクールマイスターの竹原和泉（いずみ）先生をお迎えし、ご講演をいただきました。「ふるさと科」の今後の学習のためにご指導をいただき、「ふるさと科」を第2ページへ進めていくことになりました。

中村先生・竹原先生には大槌町の教育のため、児童生徒の成長のために、今後ともご尽力いただくこととなりました。

*これらの内容については、「大槌応援団サイト」で検索していただければご覧になれます。

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民のみなさまにお伝えします！

大槌高校復興研究会「ぼうさい甲子園」奨励賞

令和元年度「ぼうさい甲子園」（毎日新聞社等主催）にて、大槌高校復興研究会が高校生部門の奨励賞を受賞しました。兵庫県神戸市で表彰式と発表会が開催され、4名の生徒が出席しました。翌日は、神戸市の大学院生らによるシンポジウム「3.11を語り継ぐ～大槌高校性と考える『これまで』と『これから』」に出席し、定点観測や防災紙芝居の活動を発表しました。



高校生×大人の学びの場 未来パスポート

1月16日（木）にNPO法人未来図書館主催の「未来パスポート」が開催され、町内外から8名の社会人の方をお招きして仕事や人生に関するお話を聞きました。生徒からは、「普段町内で見かける方が改めてどのような想いでお仕事をされているのか知る機会となった」、「一つの会社の中でもいろいろな仕事を経験できることが分かった」といった感想がありました。



第3回大槌発未来塾 メディアリテラシー授業

1月24日（金）に第3回大槌発未来塾「メディアリテラシー授業」を行い、日本テレビの加藤聡さんを講師としてお招きしました。ニュースの見出しをつける実践授業では、実際の記事を元に生徒たちが「読者が思わず読みたくなるような見出しを出し合いました。また、デマ画像の見破り方やフェイク動画の紹介など、情報の取捨選択を行うリテラシーを身につける機会となりました。



世代年齢別情報 おおつちカレンダー

3月5日（木）～4月5日（日）

日付	大槌町内イベント	大槌病院外来	日付	大槌町内イベント	大槌病院外来
5（木）	さわやかストレッチ教室（大ケ口多目的集会所、桜木町保健福祉会館）	午前 内・外 午後 眼	21（土）		完全休診 （急患受付なし）
6（金）		午前 内・外 午後 眼	22（日）		完全休診 （急患受付なし）
7（土）		完全休診 （急患受付なし）	23（月）		午前 内・外・整 午後 眼
8（日）		完全休診 （急患受付なし）	24（火）		午前 内・外 午後 午後
9（月）		午前 内・外・皮 午後 眼	25（水）		午前 内・外 午後 午後
10（火）		午前 内・外 午後 午後	26（木）	元気活いき運動教室（城山公園体育館）	午前 内・外 午後 眼
11（水）		午前 内・外 午後 午後	27（金）	健康相談（マスト）	午前 内・外 午後 午後
12（木）	元気活いき運動教室（城山公園体育館）	午前 内・外 午後 眼	28（土）	いわて減塩・適塩の日	完全休診 （急患受付なし）
13（金）	1歳6ヵ月児健康診査 高齢者なんでも相談会 in マスト	午前 内・外 午後 午後	29（日）		完全休診 （急患受付なし）
14（土）		完全休診 （急患受付なし）	30（月）		午前 内・外・皮 午後 眼
15（日）		午前 内・外 午後 眼・整	31（火）		午前 内・外 午後 午後
16（月）		午前 内・外 午後 午後	4月		
17（火）		午前 内・外 午後 午後	1（水）		午前 内・外 午後 午後
18（水）		午前 内・外 午後 午後	2（木）		午前 内・外 午後 眼
19（木）	もうもう教室 さわやかストレッチ教室（大ケ口多目的集会所、桜木町保健福祉会館）	午前 内・外 午後 眼	3（金）		午前 内・外 午後 午後
20（金）		完全休診 （急患受付なし）	4（土）		完全休診 （急患受付なし）
			5（日）		完全休診 （急患受付なし）

【大槌病院外来の表示】内 内科・外 外科・整 整形外科・皮 皮膚科・眼 眼科（外来日程は都合により変更となる場合があります）

県立大槌病院（TEL 0193-42-2121）では、個人・事業所健康診断で胃（透視）検診を行っています。希望者はお相談ください。



健康

「出張健康相談 in マスト」のお知らせ

健康相談を下記の日程で実施します。日々の生活で気になる健康のことなど保健師及び管理栄養士にお気軽に御相談下さい。

- 日時 3月27日(金)
10:00～11:30
- 会場 マスト センターコート
- 内容 血圧測定、個別相談、塩分チェック
- 保健福祉課 子育て・健康推進班
Tel 0193-42-8715

ひよっこリカフェのご案内

認知症等に関する相談対応、認知症予防等に取り組んでいます。認知症の人やご家族、認知症について学びたい人等、お気軽にご参加ください。

- 日時 3月18日(水)
13:00～15:00
- 会場 つくし薬局本店 まちかどふれあい室
- 内容 ひよっこリカフェ一年の振り返り
- つくし薬局本店
Tel 0193-42-8500
- ※つくし薬局の認知症カフェは、3月で終了いたします。
- ※来年度の認知症カフェは4月広報等でご案内いたします。

～高齢者なんでも相談～ シルバー 110 番

高齢者の皆さん、ご家族の皆さん、毎日の生活の中で困っていること・悩んでいること・知りたいことなどありませんか? 岩手県高齢者総合支援センターでは高齢者なんでも相談「シルバー 110 番」を設置し、下記のとおり相談対応しています。

また、専門相談として、法律・人生・認知症の専門分野の先生方が相談に応じます。(要予約)

相談無料で秘密厳守です。一人で悩まず、お気軽にお電話下さい。

- 相談電話 0120-84-8584
- 相談時間 月曜日～金曜日
午前9時～午後5時
※土曜日・日曜日、祝日を除く

巡回型健康相談のお知らせ

大槌町地域包括支援センターでは下記の日程で巡回型健康相談を開催します。お誘いあわせのうえぜひご参加ください。

- 内容 血圧・体組成測定、健康相談、大槌ぴんころ体操 等
- 日程
・3月5日(木) おしやっち
・3月12日(木) 三枚堂町営住宅集会所
- 時間 13:30～15:00
- 大槌町地域包括支援センター
Tel 0193-42-8716

こども救急相談電話

夜間に、電話でこどもの病気や事故のことで相談できる窓口です。夜間の急な発熱、嘔吐、下痢、腹痛、誤飲、打撲など、どうしても良いかわからない時に連絡をすれば、経験豊かな看護師がアドバイスします。

- 年中無休
午後7時～午後11時まで
- 電話番号 局番なしの「# 8000」
又は「019-605-9000」

糖尿病に関する出前健康講座(県立大槌病院)

大槌病院では、糖尿病患者さんやそのご家族を対象とした糖尿病教室を毎月開催しております。また、職場単位や地域のみなさま方を対象とした「出前健康講座」もお受けしております。

「出前健康講座」では、糖尿病療養指導士などが食生活や運動の生活習慣改善や、糖尿病と上手につきあうポイントなどをお話しし、少しでも地域のみなさんのお役に立てればと考えております。

職場や地域の公民館など、日程や時間帯などを調整させていただきながら当院職員が訪問させていただきます。なお、当院の会議室をお貸しして講演することも可能ですので、興味がある方は当院地域医療福祉連携室へお気軽にお問い合わせください。

■県立大槌病院 地域医療福祉連携室
Tel 0193-42-2121

メディカルショートステイのお知らせ(県立大槌病院)

中心静脈栄養・胃瘻挿入・痰の吸引等医療処置が必要とされる患者さんは、一般的なショートステイ等のサービスの利用が難しく、自宅中心の介護になることが多いのが現状で、また、移動も難しく病院の受診等も大変かと思えます。

大槌病院では、患者さんの健康状態の確認や処置、また、介護されている方の休息などを目的に、患者さんの状態にあわせ期限を1週間から2週間とした短期入院(メディカルショートステイ)に対応しております。

当院に受診歴がない方もお受けいたしますので、下記までお気軽にご相談・問い合わせください。

■県立大槌病院 地域医療福祉連携室
Tel 0193-42-2121

世代年齢別情報

●おらほの町の地域包括支援センター

ここでは、高齢者に関わる様々な話題を掲載しています。



らく
楽しく

しょう
笑って

こう
幸せ

れい
しゃ

高齢者になろう!

表彰式の様子



2月15日介護予防イベントの中で、表彰式を行いました。表彰式前に介護予防サポーターによる介護予防レクリエーションを楽しんだり、表彰式後には会場の皆さんと一緒に大槌ぴんころ体操を行いました。

編み物、かな書道、クラフトバンドの展示も多くの方が足を止めて鑑賞していました。ご来場ありがとうございました。



介護予防レクリエーションの様子



大槌ぴんころ体操の様子

最優秀賞 太田 琥堂(大槌学園四年)
おがったな ほめるばあやん ペんこだな
優秀賞 木村 百花(大槌学園四年)
おじいちゃん 四つの年ごう 生きている
優秀賞 北田 琥太郎(吉里吉里学園小学部四年)
じいをよぶ 春のさんさい 秋きのこ
教育長賞 大砂賀 衣璃(吉里吉里学園小学部六年)
手料理を まごに食べさせ 笑顔見る

小中学生部門

令和元年十一月十八日～十二月十三日の期間で「生きがい」をテーマに介護予防川柳を募集しました。小中学生部門一四九作品、一般部門六五八作品、合計八〇七作品のご応募をいただきました。多くの皆様のご協力ありがとうございました。厳正な審査の結果、左記の作品が入賞されました。(敬称略)

一般部門

最優秀賞 伊藤 正治(糸山)
トリセツの ように行かぬが 老いの幸
優秀賞 上山 華歩(大槌高校三年)
トライ決め ラグビー熱と 血圧上がる
優秀賞 阿部 セツ(金澤)
ひ孫の手 老いの手重ね 微笑みて
町長賞 一兎 京子(大ケロ)
生きがいは 君だと言われた はるか昔
地域包括支援センター運営協議会長賞 阿部 峯(大町)
心地良く 映画鑑賞 舟を漕ぐ

【お問い合わせ】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

『おおつち愛あいネット』民間事業者と協定締結式を行いました

おおつち愛あいネットとは、民間事業者の方々が日頃の業務の中で見守り活動を行い、高齢者等の異変に気付いた場合に大槌町地域包括支援センターにご連絡を頂くことで、早期に専門機関等による支援に繋げるためのネットワークです。

この度新たに「有限会社道又商事(道又新聞店)様、のあ様、ヘアーサロンさとう様、HAIR & MAKE うらら様、ビューティサロンサトウ様と協定を結び、本事業への協力事業者は62者となりました



相談・説明会

一人で悩むより、まず相談を

悩みがあったり、その悩みによりつらい気持ちの時、あなたに寄り添い、こころの悩みを受け止めてくれる相談機関があります。一人で抱え込まず、下記の相談窓口へ相談してみませんか？

〈相談窓口〉

- ・大槌町保健福祉課
Tel 0193-42-8715
- ・釜石地域こころのケアセンター
Tel 0193-25-1822
- ・釜石保健所 Tel 0193-25-2710
- ・よりそいほっとライン
Tel 0120-279-338

令和元年度就農相談会の実績について

令和2年1月19日に就農相談会を開催したところ、釜石市・大槌町合わせて6名の方に御参加いただき、農業経営開始時の各種助成制度等について御相談をいただきました。

この相談会は、次年度も開催予定であり、また相談については役場産業振興課一次産業活性化班でも随時承りますので、お気軽に御連絡ください。

問 大槌町産業振興課 一次産業活性化班
Tel 0193-42-8717
FAX 0193-42-3855

「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じえています。(盛岡財務事務所は国の地方出先機関ですので、安心してご相談ください。)

- 相談専用電話 019-622-1637
- 時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～16時30分
- 所在地 盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎4階
- その他 秘密厳守・無料

行政相談

今月の行政相談は、役場にてご相談をお受けします。行政相談では、役所(国、県、市町村)や独立行政法人・特殊法人等(国立病院機構、国立大学法人、郵便局、NTT、高速道路等)の仕事に関して、困っていることや要望したことについて相談に応じ、その解決の促進を図るものです。ぜひ、ご利用ください。

- 日時 3月19日(水) 9:30～11:30
- 会場 大槌町役場1階 相談室1
- 問 総務課 総務広聴班
Tel 0193-42-8710

人権相談

人権擁護委員が、家族間、近隣関係、学校や職場内等でのお困りごと等について相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

- 日時 3月19日(木) 10:00～12:00
- 会場 大槌町役場1階 相談室2
- 問 町民課 環境生活班
Tel 0193-42-8713

出張就職相談窓口(3月)

ハローワーク釜石と岩手県社会福祉協議会による出張就職相談窓口を開設します。

- 開催日 3月12日(木)、26日(木)
- 時間 両日とも13:00～15:00
- 会場 【ハローワーク釜石】
大槌町役場3階小会議室2
【岩手県社会福祉協議会】
大槌町役場3階小会議室3
- 問 産業振興課 商工観光班
Tel 0193-42-8725

募集

「産業集積地」の使用予定者公募について

大槌町では、東日本大震災において被災された町内事業者等の方々が早期に事業再建するための用地の提供を目的として、町内に産業集積地を3地区(安渡地区、新町地区及び大町地区)整備したところです。

今般、産業集積地の3地区のうち、若千数の区画について、使用予定者の募集を行いますので、申請用紙や該当区画の詳細等は、公募予定期間中、町のwebページを御確認くださいか、又は下記までお問合せください。

- 公募予定期間 3月16日(月)から3月23日(月)まで
- 問 産業振興課 商工観光班
Tel 0193-42-8725

住宅情報

移転先住宅団地の宅地期限付再募集のお知らせ

町は、防災集団移転促進事業で募集を行った防集宅地について、辞退などの理由により当選者のない宅地の期限付再募集を行います。

- 募集する下記の住宅団地の詳細については、大槌町ホームページをご覧ください。か、都市整備課までお問い合わせください。
- ▽寺野白澤団地1-1画地
- 募集期間 3月9日から19日の平日(受付時間9時00分から17時00分まで)
- ※期限までに申込みがない場合、3月23日から随時募集に切り替えます。
- 問 都市整備課 町方地域担当班
Tel 0193-42-8723

防災集団移転促進事業に係る空き区画の一般分譲化のお知らせ

町は、防災集団移転促進事業で造成した宅地で、移転対象者の意向の変化などにより空き区画となっている宅地の一般分譲を行います。

- 募集する下記の住宅団地の詳細、申し込み要件等については、大槌町ホームページをご覧ください。か、都市整備課までお問い合わせください。
- ▽町方団地1画地
- 募集期間 3月9日から19日の平日(受付時間9時00分から17時00分まで)
- ※期限までに申込みがない場合、3月23日から常時募集に切り替えます。
- 問 都市整備課 町方地域担当班
Tel 0193-42-8723

防災集団移転促進事業対象のみなさまへ

防災集団移転促進事業終了に伴う引越補助・利子補給申請期限および移転元地買取り期限のお知らせ(令和元年度末期限)

当事業において行う補助・土地買取りにかかるお知らせは、今月号で最後となります。申請し忘れなど無いよう、今一度ご確認をお願いいたします。

引越補助や利子補給の申請期限：令和2年3月31日まで

申請が遅れる事情がある方は個別に相談に応じますので、申請期限に間に合わない可能性が出てきた場合、早めに都市整備課までお問い合わせください。

なお、やむを得ず申請期限以降の申請となる町内再建の方は、町独自の引越・利子補給補助金についてのご相談に応じます。詳しくはコミュニティ総合支援室までお問合せください。

移転元地の買取り期限：令和2年3月31日まで

震災前に住まわれていた宅地(移転元地)を買取りできる期間が終了します。
①相続登記が済んでいない、②抵当権等が設定されている、③土地上に私物がある、などの理由により、買取り希望はあるものの売買契約に進めない方は、お早めに都市整備課までご相談ください。

問 都市整備課 Tel 0193-42-8723 問 コミュニティ総合支援室 Tel 0193-42-8718

真心込めて
安らぎのお手伝い…

各種 盛り箸
当店 商品券箸
生花取りつぎ

大槌太郎

こした仏具店 TEL42-4661

赤武不動産(枉内)

売地・売家・借家 物件募集

営業時間 7:30～19:30

赤武石油ガス(株)不動産

〒028-1131 上閉伊郡大槌町大槌 12-125
TEL:0193-42-3167 FAX:0193-42-2310

おおつち オオタ整骨院

住所：大槌町小槌第26地割140-1
電話：0193-27-5795 駐車場4台

診療時間：午前 9:00～13:00
午後 14:30～19:30

休診日：毎週木曜日・第1月曜日
※土日・祝日診療しております。

●町民バス：生井沢入り口 徒歩3分(150m)
●最寄りバス：花輪田 徒歩3分(160m)
●県交通バス：マスト前 徒歩10分(650m)

おはくくらふ 3月の手作り教室のご案内

手芸教室

星【23日(月)】手芸教室 10時～12時 旧)植田医院
13時～15時 大ケロ町宮住宅集会所
【30日(月)】手芸教室 10時～12時 旧)植田医院
夜【25日(水)】手芸教室 18時～21時 おしゃつち

チャリティーイベント

「Shake Hand」in おおつち デコ鮭(鮭の加飾)

今年も、鮭の仲間がいっぱい帰って来たよ。
10時～16時 おばちゃんくらぶ 旧)植田医院 寺野

《お問合せ》おおつち おばちゃんくらぶ (かわらはた:090-7074-0174)

半歩先行くお気遣い 気持ちが楽になるお葬式

大槌家族葬ホール 1組貸切式場

思い出に「ありがとう」の気持ちを添えて。

貸切会場はまるで自宅にいるようなあたたかさ

- 貸切だから気兼ねなくお過ごしいただけます
- 現代の葬儀事情に丁度いい大きさのホールです
- 地元出身の担当者が対応させていただきます

【見学会】いつでも見学できます。
御来館の皆様には粗品を進呈！

事前相談を行った方は
葬儀ご利用時に割引いたします。

事前のご相談・資料請求・ご依頼は
ハウスセレモニー株式会社
末広町11-7 ☎27-9904

お知らせ

就学援助制度について

就学援助制度は、経済的な理由により就学費用の負担が困難と認められる保護者に対し学用品費や給食費、修学旅行などの費用の一部を援助する制度です。大槌学園又は吉里吉里学園に在籍する児童生徒の保護者で次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①昨年（令和元年）の世帯全員の所得の合算が認定基準額以下の方
- ②東日本大震災により保護者が死亡または行方不明となっている方

※同制度の申請書等の提出は令和2年4月1日現在在籍している学園に提出となります。詳しい内容を確認したい方は、お子さまが在籍する学園または教育委員会事務局学務課までご相談ください。

☎ 学務課 大槌型教育推進班
TEL 0193-42-6100

税務署からの納期限・振替納税のお知らせ

令和元年分の確定申告期限、納期限及び振替納付日は、以下のとおりとなります。

申告・納期限	申告・納期限	振替納付日
所得税及び復興特別所得税	3月16日（月）	4月21日（火）
消費税及び地方消費税	3月31日（火）	4月23日（木）
贈与税	3月16日（月）	

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、税務署（管理運営・徴収担当）にご相談ください。

なお、すでに申告所得税及び復興特別所得税又は消費税及び地方消費税について振替納税をご利用の方は確実に振替納税できるよう、預貯金残高をご確認ください。

☎ 釜石税務署 TEL 0193-25-2081

被災者生活再建支援金の申請期間が延長されました

東日本大震災津波により住家を失った方に対し、住宅の再建方法に応じて支給される加算支援金について、申請期間が令和3年4月10日まで延長されました。

加算支援金の申請には、工事請負契約書、売買契約書または賃貸借契約書等が必要となります。

加算支援金を申請される方は、コミュニティ総合支援室へお問合せ下さい。

☎ コミュニティ総合支援室 生活・住宅再建支援班 TEL 0193-42-8718

「出前講座」のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体などの会合にお伺いし、金融経済教育や金融犯罪未然防止などの出前講座を行っています。電子マネーとのつき合い方やキャッシュカード詐欺の手口など、わかりやすくご説明いたします。費用はかかりません。お気軽にお問合せください。

■お問い合わせ先 東北財務局 盛岡財務事務所

■電話番号 019-625-3353

■所在地 盛岡市内丸 7-25
盛岡合同庁舎4階

仮設住宅団地集会所閉鎖のお知らせ

仮設住宅団地と一緒に設置された集会所は、仮設住宅団地の閉鎖に伴い、令和2年3月末日をもって閉鎖することとなりました。

これまでの皆様のご利用に感謝いたします。閉鎖後は、公民館分館や各地区の集会所などをご活用ください。

☎ コミュニティ総合支援室 生活・住宅再建支援班 TEL 0193-42-8718

鎮魂の森遺族アンケート調査の実施について

町では、東日本大震災津波の伝承事業の一環として、町全体の「追悼・鎮魂」の場を整備することとしており、今回、鎮魂の森内に整備を検討している「追悼の場」のあり方など、ご遺族の現在の意向などをお聞きしたうえ、今後の設計に反映させてまいりたいと考え、ご遺族の皆様へアンケートを実施します。

■期間 3月4日（水）から3月19日（木）

■実施方法 町で保有する遺族名簿を基に郵送いたします。なお、アンケート調査票が届かない場合は、下記URLからお申し込みいただくか、下記担当までお問い合わせ下さい。

■申込み・問い合わせ:

①（URL）<https://www.town.otsuchi.iwate.jp/gyosei/docs/433739.html>

②企画財政課 企画政策班
（電話）0193-42-8712

イベント

三陸鉄道リアス線全線運行再開記念列車の運行について

三陸鉄道では、台風第19号被害により運行を休止していた区間について、令和2年3月20日に運行を再開し、当日は全線運行再開を記念する特別列車が町内の各駅を下記のとおり走行する予定としております。

町民の皆様には、記念列車の通過時に、手を振って列車をお迎えするなど御協力をお願いいたします。

■通過予定時刻

（12：45 陸中山田駅 出発）
13：05 浪板海岸駅 到着
13：08 吉里吉里駅 到着
13：14 大槌駅 到着

☎ 企画財政課 企画政策班
TEL 0193-42-8712

みちのく潮風トレイル全線開通記念 鯨山トレッキング

「鯨山」のトレイルコースを一緒に歩いて、一足先に春の気配を感じてみませんか？

参加者には特製ピンバッチ（大槌町・山田町）をプレゼント！

■日時 3月28日（土）

※雨天翌日順延

■対象者及び募集人数

- （1）対象 健脚者（5時間以上10km程度歩行可能な方）
- （2）募集人数 15名（定員に達し次第締め切りとなります。）

■参加料 無料

■集合場所 大槌町役場前
9：30に集合・受付開始

■コース 浪板海岸ビレッジ前をスタートし、陸中海岸青少年の家をゴールに予定しております。（スタート・ゴール地点までの往復は車両での送迎となります。）

■講師 道又純氏（鯨と海の科学館専門指導員）

鯨山の歴史や地層についてのジオガイドを予定しております！

■持ち物 歩きやすく汚れてもいい服装、雨具、昼食、飲み物、リュック、帽子、手袋等

■申込方法 下記申込先へ必要事項（氏名、年齢、住所、連絡先）を明記のうえ、電話、FAX又はメールにてお申込みください。

浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会
TEL：0193-65-1690

Fax：0193-65-1691

メール：info@jodogahama-vc.jp

岩手県「復興の火」の実施について

岩手県・宮城県・福島県の3県では、ギリシャで採火された東京2020オリンピックの「聖火」を、「聖火リレー」に先立ちご覧いただけます。

大槌駅では、三陸鉄道の列車に乗ってくる聖火と関係者を合唱や演奏で出迎え、セレモニーでは聖火が展示され一緒に記念撮影が出来ます。貴重な機会になりますので、皆様会場にお集まりください。

なお、詳細については折込チラシをご覧ください。



〈出演ゲスト〉
3月22日（日） 足立梨花さん
3月23日（月） 丸山桂里奈さん

開催日時 3月22日（日） 8時～19時
3月23日（月） 10時～15時

実施概要

3月22日 (日)	三陸鉄道	宮古駅	出発セレモニー	8：00～8：45
		陸中山田駅	披露セレモニー	9：20～9：50
		大槌駅	披露セレモニー	10：10～10：40
	三陸鉄道 ＼ SL銀河	釜石駅	引継セレモニー	10：56～13：00
		上有住駅	披露セレモニー	13：57～14：07
		遠野駅	披露セレモニー	14：47～15：50
		花巻なはんプラザ	展示セレモニー	17：20～19：00
3月23日 (月)		大船渡市防災観光交流センター おおふなぽーと	展示セレモニー	10：00～15：00

☎ 岩手県文化スポーツ部オリンピック・パラリンピック推進室あて
電話 019-629-6496 FAX 019-629-6792 E-mail ak0005@pref.iwate.jp

美容室 *Lala*

マープヘッドスパ 魔法のバブル marbb

炭酸に比べ2000分の1以下の大きさの気泡で生まれ変わる頭皮と輝く髪

感動の手触り ¥500 おためし実施中

頭皮洗浄 美しい髪は健康な頭皮、地肌から

大ケロ2丁目3-39 TEL 0193-42-2784

営業時間 9:00～18:00 定休日 月・第3日曜日

七五三、入学卒業成人式、婚礼 御支度承ります

予約優先

GOTO 翹屋ごとう商店

完全予約受注生産となっておりますのでお早めにご予約ください。
（11月より電話予約受付中）

ごとう商店

プロパンガス販売・配管工事

住所 / 大槌町末広町10-20
電話 / 0193-42-4333
営業時間 / 9:00～17:00

おめでた・おくやみ (敬称略) 1月16日～2月15日

出生	澤 舘 一 路 (優輔・浪 板)	婚姻	月 山 智 (和 野)
	阿 部 海 尋 (高広・小 枕)		三 浦 瑞 恵
			佐 藤 裕 治 (安 渡 二)
			菅 原 未那美

死亡	関 谷 薫 (46・吉里吉里四) 1/16	田 代 悟 (79・安 渡 三) 1/30
	澤 舘 昇 (83・桜 木 町) 1/16	佐 藤 勲 (84・大ケロー) 2/8
	小 國 華 子 (91・安 渡 二) 1/17	六 串 カ ヨ (91・蔵 打 直) 2/10
	藤 原 シ ワ (100・一の 渡) 1/23	飛 田 武 男 (78・大ケロ二) 2/12
	藤 原 ス エ (89・種 戸) 1/25	鈴 木 ミ ツ (87・安 渡 三) 2/13
	戸 澤 キ ク (84・戸 沢) 1/28	阿 部 澄 江 (81・沢 山) 2/14
	中 里 チ ワ (95・本 町) 1/29	阿 部 ミ ネ (94・本 町) 2/15

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

測 定 結 果

▶町内各地の放射線量について

2月19日に町内11カ所で放射線量を測定した結果、国の除染基準(0.23毎時マイクロシーベルト)を超える地点はありませんでした。平均値は0.064毎時マイクロシーベルトでした。

☎ 町民課 環境生活班 Tel 0193-42-8713

▶最終処分場放流水の水質について

2月12日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

☎ リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

3.11 あの日から未来へ



あずま しげ お
東 繁雄 さん

大正 10 年 6 月 18 日～
平成 23 年 3 月 11 日
(享年 89 歳)
大槌町赤浜 2 丁目

人生のあゆみ

繁雄さんは、釜石市東前町の生まれで、釜石製鐵所に勤めていました。製鐵所の分析課で、神奈川県相模原市の研究所の方に勤めていたこともありました。身長が183センチあるスポーツマンで、社会人野球や水泳をし、国体に2回出場したことがありました。国立競技場で2回泳いだことが自慢でした。妻になるキヌさんは赤浜で「べっぴんさん」と呼ばれていて、繁雄さんは写真を見てすぐ、結婚を決めたといいます。昭和40年ごろ、妻のキヌさんの出身地の赤浜に家を建てて釜石市の社宅から引っ越ししました。

震災時の状況

震災時、繁雄さんは寝たきりでした。体調もあまりよくなく、おもに妻のキヌさんが介護していました。当日は、山田町の介護老人保健施設「シーサイドから」に入っていました。息子の妻の久恵さんが次女の卒業式で仙台に行くということで、1週間のショートステイでした。施設は地震による津波に襲われ、入所者や職員も多く亡くなり、繁雄さんも犠牲になりました。

ご遺族より

達筆で船の名を書く

久恵さんがお嫁にきた時は、繁雄さんはすでに製鐵所を退職していました。達筆だったので、結婚式場の

席札や看板を書いたりしていました。船の名前も頼まれて書いていました。「昔、釜石に天皇陛下がいらっしゃった時に、その前で、選ばれて字を書いたものだ」と自慢していました。

思い合っていた父と母

二日で三升空ける程の酒豪で、自宅はもちろん、赤浜の親戚の家でもたびたび飲んでいました。酒は母とのいざこざの種で、いつもけんかが絶えなかったのですが、言葉の端々にお互いが思いあっているのがわかりました。飲んで帰る時などいつも虚勢を張るのですが玄関前で、「母さん怒っているなあ、どうしようかなあ」とちゅうちょすることもありました。亭主関白を装ってはいましたが、実は恐れていました。

孫にこっそりと菓子あげる

義父は山田町の結婚式場から帰ってくる時に、箱菓子を3人の孫に1箱ずつ買ってきて与える人でした。私が「じいちゃん、虫歯になるから止めてね」と言っても、喜ぶ顔が見たくてこっそりあげていました。孫が小さい時、子守をしてくれました。にこにこしながら変な聞いたこともない子守歌を歌っていた姿が思い出に残っています。

穏やかな余生

釣りもしないし、庭をいじるでもなく、普段はじつとテレビや新聞をみてすごしていました。字がうまいのに、年賀状は書きませんでした。義母が買ってきて、リストを出しても、「はい、はい」と言っただけで書かず、義母はぶつぶつ言っていました。仕事ではやるけど、「そんな疲れることは家ではしたくない」と。

東久恵さん (息子の妻)
(平成 27 年 9 月)

☎ 大槌町文化交流センター Tel 0193-27-5181

厚生労働大臣表彰伝達式を 開催しました

民生委員児童委員として多年にわたり、社会福祉の推進に貢献し、その功績が顕著である方を対象とした厚生労働大臣表彰を今回、和野・前段地区で民生委員児童委員を務めている佐藤典男さんが受章し、令和2年1月20日(月)に町長室に於いて伝達式を執り行いました。佐藤典男さんは平成4年12月1日から今日まで民生委員児童委員として地域の社会福祉の増進にご尽力されており、現在も現役の民生委員児童委員としてご活躍されています。

☎ 保健福祉課 地域福祉班 Tel 0193-42-8715



公益社団法人 沼津法人会 青年部会 から寄付金をいただきました。

静岡県の公益社団法人 沼津法人会 青年部会様からご寄附いただきました。平成24年から継続的にご支援いただいております。誠にありがとうございます。



休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日 程	当 番 医 / 所在地・電話番号
3 / 8 (日)	釜石のぞみ病院 (内) 釜石市大渡町 3-15-26 Tel 0193-31-2300
3 / 15 (日)	小笠原内科クリニック (内) 釜石市上中島町 3-2-20 Tel 0193-25-2580
3 / 20 (金)	釜石ファミリークリニック (内・脳外) 釜石市大渡町 3-15-26 Tel 0193-31-1616
3 / 22 (日)	植田医院 (内・小) 大槌町小釜 23-23-1 Tel 0193-42-2130
3 / 29 (日)	釜石整形外科クリニック (整外・リハ) 釜石市大渡町 3-15-26 Tel 0193-31-1881
4 / 5 (日)	釜石しょうけいクリニック (内・消) 釜石市甲子町 10-268-1 Tel 0193-27-8571

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用に御理解と御協力をお願いします。 ※入院が必要な場合は、県立釜石病院又はせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

日 程	歯 科 医 院 / 所在地・電話番号
3 / 8 (日)	三浦歯科クリニック 釜石市平田 3-29-9 Tel 0193-55-6480
3 / 15 (日)	やえがし歯科医院 釜石市平田 5-12-38 Tel 0193-36-1182
3 / 22 (日)	山崎歯科クリニック 釜石市中妻町 2-15-3 Tel 0193-23-1111
3 / 29 (日)	工藤歯科クリニック 釜石市大町 3-1-35 Tel 0193-22-6480
4 / 5 (日)	おおつちじょうない歯科 大槌町大ケロ 2-100-10 Tel 0193-42-8418

■ 診療日 毎週日曜日 ■ 診療時間 9:00～12:00 (正午)

☎ 保健福祉課 子育て・健康推進班 Tel 0193-42-8715

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館 新町通夜会館

博英典礼

仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

仏壇 仏具 灯笼

各種取り揃えております
店内展示品以外の商品も
お取り寄せいたします。

24時間
年中無休



〒028-1121 大槌町小釜26-164-15 (花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767



兼澤修悟さん

今月は、いわて農林水産振興協議会から「明日を拓く担い手賞」を受賞した金沢で農業を営む兼澤 修悟さんにお話しを聞きました。兼澤さんは自身での農家経営のほかに、釜石地域の農業振興協議会が主催する行事に積極的に参加し就農希望者へのアドバイスなども行っています。

受け継がれてきたものを大切にしながら、新しいことへも挑戦していく

一度農業とは別の仕事をしていましたが、小さいときから家を継ぐ気持ちがあったので震災の前の年に大槌にもどり、元からやっていた牛の飼育やコメ、シイタケの栽培を始めました。震災の時は、原発被害でシイタケが全部だめになったりかなり苦しい時期もありました。震災から10年を迎え、放射性物質の基準値を超えるものは出ませんが、それでも

検査は欠かせません。

今回の受賞のきっかけになった花き栽培は、震災後、シイタケなどの被害が大きかった時、親戚から「花をやってみれば？」と勧められたのがきっかけでした。牛やコメ、シイタケも継続しているの、「複合経営」というやつです。花きについてはトルコキキョウやリンドウなど季節に合わせて栽培し、花束として産直に卸しています。

また農協のアドバイザーの方から「大槌は内陸に比べて雪も少なく温か

いので栽培してみても？」と提案されたのがきっかけではじめた「寒菊」の栽培は、町で花き栽培をしている人たちとグループを作り、補助金などを活用しながら栽培し、出荷量が全体的に減ってしまう、12月に出荷しています。

農業の未来の担い手として

花き栽培は、作付面積の拡大やハウスを増やしたいという思いはありますが、今は一人で作業しているのが現状です。大槌だけではないですが、農業の担い手が不足しています。まずひとりずつでもいいので、あたらしい人を増やしていくこと、そして、すこしずつ作付面積を増やしていくことが目標です。内陸部の冬場は、どうしても花が市場に出回らないので、こちらで栽培したものを供給すること考え

